

## 今週のメニュー

## ■トピックス

◇エコプロ 2024 出展ブースの紹介 ～12/4～6、東京ビックサイト～

## ■随想

◇知ってそうで知らないシロアリの話 ⑪

株式会社テオリアハウスクリニック 平 一暁

## ■トピックス

◇エコプロ 2024 出展ブースの紹介 ～12/4～6、東京ビックサイト～

日本最大規模の環境展「エコプロ 2024」が東京ビックサイトで開催され、塩ビ工業・環境協会（VEC）は、塩化ビニル環境対策協議会（JPEC）と共同でブース出展しました。出展テーマは『生活を豊かにする塩ビ』。安全で豊かな社会に貢献している“塩ビ”を広く一般に理解してもらうことが目的です。

展示ブースは壁などの境界をなくし、誰でも気軽に入れて楽しめる【近所の公園】のような空間をデザイン。3 日間で約 3,000 人の方がブースを訪れました。展示テーマごとに簡単にご紹介します。

## 【展示テーマ】

- ① 海水から作られるプラスチック＝塩ビ
- ② 塩ビ製品による社会貢献
- ③ リサイクルと有効活用の事例紹介
- ④ 身の回りの塩ビ製品
- ⑤ PVC アワード 2023 入賞作品



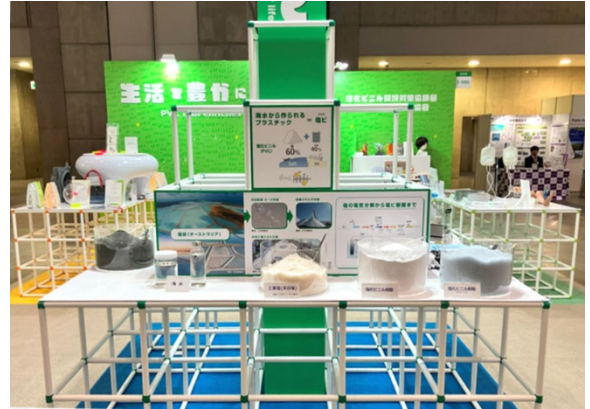
## ① 海水から作られるプラスチック＝塩ビ（協力 三井物産㈱、日本ソーダ工業会）

塩ビ（PVC）は海水を天日乾燥して作られる塩を原料としたプラスチックです。しかし、世間一般の多くの方は塩ビを他のプラスチック（石油 100%）と同じと思っています。そこで、重点訴求テーマを「海水から作られるプラスチック＝塩ビ」として、世間一般に広く、正しく認知してもらうべく展示を企画しました。

当協会の展示ブースに来られた方には、塩田（オーストラリア）から国内の塩山、電気分解の仕組みや重合反応（塩＝60%の理由）、塩ビ樹脂（粉）とペレットまでの一連の流れを一目で理解できるよう工夫しました。美しい塩田の



写真や原塩・塩ビ樹脂（粉）・ペレットの現物展示により紹介しました。多くの方が強い関心を持って耳を傾けてくださり、驚きをもって受け止めていただきました。また、展示された原塩や塩ビ樹脂（粉）、ペレットを実際に触れるように工夫したので、コーナーには定常的に人だかりができていました（稀に原塩の味見を希望される方も・・・）。当協会のブースでは、“目でみて触ってみて”と体験を通して、塩ビについて関心＆理解を深めていただけたのではないのでしょうか？



来場者のコメントは様々でしたが、「プラスチックの名前に、なぜ“塩”が付くのかよく分かりました」とか、「何十年も生きてきて知りませんでした」、「目から鱗です」、「他のプラスチックに比べて塩の影響はどんな物性に現れるのか？」など、多くのコメントを頂きました。

## ②塩ビ製品による社会貢献

### 1) 医療福祉分野での貢献（協力 住友ベークライト㈱、SB カワスミ㈱）

塩ビは血液バッグやお薬シート（PTP）、義手・義足など医療・福祉分野でも活躍しています。ブースでは、PTP シートの原反（塩ビシートとアルミシート）やその真空成型品、義手・義足などを展示し、薬の品質保持など地味ではありますが身近なところで塩ビが社会貢献していることを紹介しました。



### 2) インフラ分野での貢献（協力 塩ビ管・継手協会、日本カーペット工業会、JECTEC）



便利で快適、衛生的な生活を支えるインフラ分野で活躍する塩ビ製品として、塩ビ管（水インフラ）、電線被覆材（電力・通信インフラ）をそれぞれ紹介。また、塩ビ管はリサイクル三層管を紹介しました。また、雨水浸透桧のデモ機を展示し、防災的な観点でも見て頂きました。

## ③リサイクルと有効利用の事例紹介

### 1) 塩ビ樹脂窓のゼロエミ工場とリサイクルの取組み（協力 ㈱LIXIL）

樹脂窓枠の製造工場におけるゼロエミッション（ごみの排出ゼロ）の取組みを紹介しました。工場では着色端材の発生を抑制すると共に着色端材のリサイクル先を増やすことで、水平リサイクルによるゼロエミッションを達成しています（達成率 100%）。また、樹脂窓の特性紹介と使用済窓枠のリサイクルの取組みも紹介しました。



## 2) 塩ビ複合材のリサイクル事例（協力 (株)エコロ、アナン通商(株)、大建工業(株)）

塩ビのリサイクルが進み難い要因の一つに塩ビ複合材があります。塩ビ複合材は塩ビ成分と他成分の分離が難しい事が課題でした。展示ブースでは、近年の塩ビ複合材のリサイクルの進展（壁紙や塩ビレザー、電線被覆材）を紹介。壁紙や塩ビレザーから回収した塩ビ成分、および、それらで作られる床材（パルプは猫砂に使用）と防滑シート、静音建材を展示しました。また、この十年で水平リサイクルが大きく進捗したリサイクルタイルカーペットも展示・紹介しました。



## 3) 塩ビの有効活用事例の紹介（協力 (株)クボタ）

リサイクルの難しい塩ビ製品を有効利用する取り組みを紹介。ブースでは福島県原発事故で発生した放射性セシウムが付着した廃棄物と塩ビ製品を 1350℃で混焼させる塩化揮発法により、廃棄物から放射性セシウムを分離する技術を紹介。説明パネルと共に無害化されたスラグを展示しました。



ブース内壁側には、身近な塩ビ製品とフィギュア、ウィッグ、アップサイクルバックなどの塩ビ製品を展示。ワンピースの最新フィギュアの前ではずっと見入っている人もおられました（協力 (株)メガハウス、(有)キッカワ）。また、「PVC Award 2023」の受賞作品も展示しました。



一方、来場者に塩ビに対する理解度を上げてもらう目的で、マンガ記事（メルマガ [No.782](#)、[784](#) で紹介）を使った「塩ビのなぞなぞクイズラリー」を開催し、全問正解者には VEC オリジナルノベルティ『海からの贈り物』（リサイクルペンケース、透明ポーチ）を進呈しました。

今回のブース展示に際して、展示協力を頂いた企業・団体、JPEC 会員、VEC 会員会社の方々のご協力が無事に展示会を終えることができました。ご協力に感謝いたします。



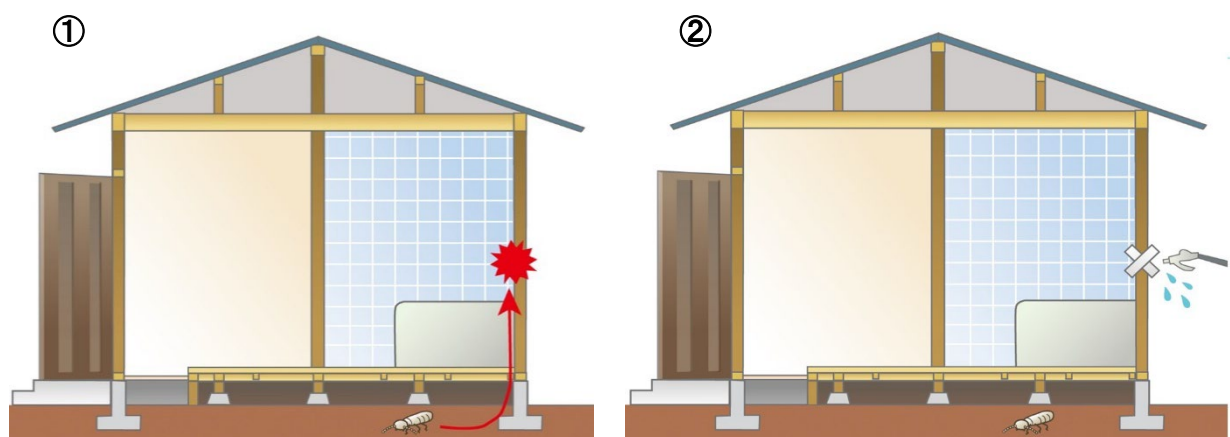
◇知ってそうで知らないシロアリの話 ⑪

株式会社テオリアハウスクリニック 平 一暁

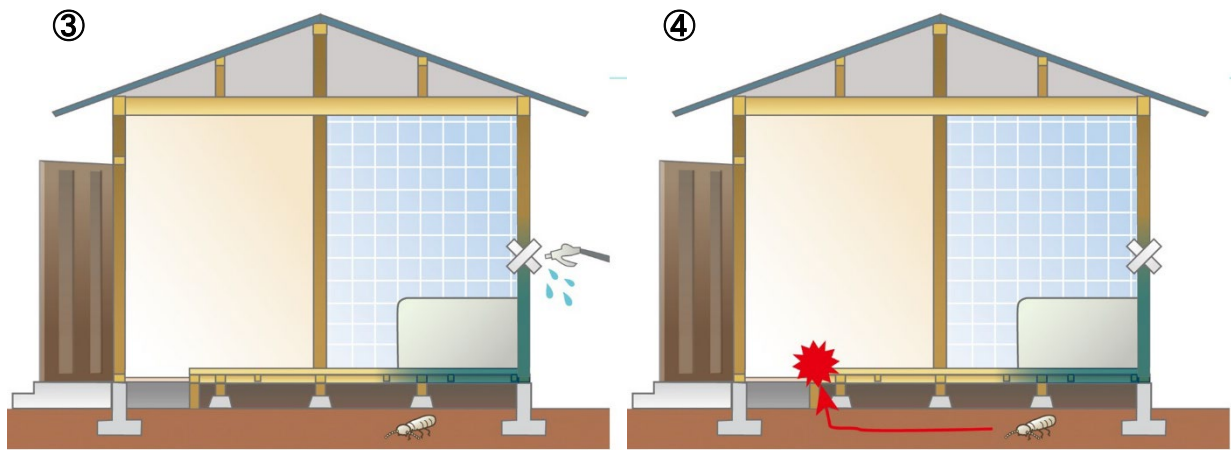
良かれと思って一所懸命に説明したのに、何で自分が責められなければならないんだよ！世の中には悲しいかな、こんな事態も起こり得ます。騙そうとか、陥れようとか、そんな邪心など無くて純粋な気持ちで、この人のためになろうと思っていたのに…。シロアリに関する事でも、知らないが故にかえって相手に迷惑をかけてしまうケースはありますヨ、というお話です。

あるリフォームのセミナーで、講師の方がこんな話をされていました。「世の中には一部に悪い人がいて、どれだけこの客から金をせしめようか、どれほど搾り取れるだろうかと算段している業者がいます。そういう人は顔は笑っていても、目は据わっていたりする。そんな、人を騙そうとしている業者。それを悪徳業者と言います。一方で、お客様のために懸命に仕事をしているが、自分の経験や勝手な思い込みだけでお客様を説得し、誘導する。ただそれは正確な知識に基づいた話ではないため、結果的にお客様を陥れてしまう。しかも本人には悪気がないので正否が判断しにくく、始末が悪い。こんな業者を悪質業者と言います。」聞いていて、なるほどなあ～と思いましたヨ。結構、思い当たる事がたくさんあって…笑。建築業を営む現場の人であっても、実はシロアリの知識がほぼ無い人もいたりするんですよネ。

あるリフォーム会社さんの現場で、タイル張りの浴室を解体してユニットバスを設置しようとしていたら、浴室はシロアリ被害でズタズタ…。「大変だあ～！早くシロアリ業者を呼べ！」という事で伺うと、現場は右往左往…汗。「お客様への引渡し日は決まっているから、とにかく浴室の駆除だけしてくれ！もう時間が無いんだ。」部分的に対応しても気休めにしかなりませんよ、と話しても現場の職人さんは聞く耳を持たず。こちらとしては指示に従うしかないので、浴室部分を薬剤散布して駆除。その後、被害箇所を補修して、コンクリートを打設し、ユニットバスを設置。おお～、ギリギリ間に合った！無事、浴室の施工は予定通り終了して、お客様に引き渡しました。



被害が出た部分のみ薬剤散布して駆除しても…



シロアリは別の場所へ移動してまた被害が・・・

出典：(株)テオリアハウスクリニック

その2年後、「お前ら一体、どんな手抜き工事をしたんだ！」と例のリフォーム会社さんからクレームの電話……。何でもそのお宅で今度は、玄関にシロアリ被害が出たそうで、ちゃんとシロア리를駆除していなかったんだらう、というクレームでした。ただ、このコラムを読んで下さっている方ならわかりますよね。シロアリは土の中にはどこにでもいて、地中を移動する生き物ですから、浴室がダメなら、玄関でもキッチンでもトイレでも、食べられる木のある所に行きますよ。工務に直接関わる人がしっかりとシロアリの知識を持っていないと、結果、悪質業者になってしまうといういい例です。



シロアリはどこにでもいる



ベタ基礎も貫通して侵入するシロアリ

お宅の床下はコンクリートで、しっかり乾燥しているから大丈夫だよ！なんて、ベテランの大工さんが太鼓判を押した事で面倒な話になったり、総ヒノキ造りの家だからシロア리를心配する必要は無い！というキャッチフレーズで販売した家がシロアリ被害に遭ったり……。「この辺りで、ここ数十年、シロアリなんぞは見た事も聞いた事も無いワ！」と、隣のお爺さんに言われたので予防工事はやめておきます、と判断して、結果、被害に遭ってしまったお宅とか……。

自分のみの経験や勝手な思い込みで周囲を不幸に貶めてしまう人って、どんな時代にもいるんですよネ。ネット時代になっても同様ですヨ。ネットだって正確な情報がある一方で、大量な情報の中にはガセネタもたくさんありますから。最後に判断するのは自分ですからネ。そのためにも、しっかりした正確な知識を身につけていきましょう。少なくともシロアリについては、このわたくしがこの場でしっかりサポートしていきますから……笑

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)

※本メールマガジン上の文書・画像等の無断使用・転載を禁止します。



■ 東京都中央区新川 1-4-1

■ TEL 03-3297-5601    ■ FAX 03-3297-5783

■ URL <https://www.vec.gr.jp>    ■ E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

---